

長崎県庁舎(行政棟・議会棟ほか)建設工事の設計業務

プロポーザル説明書

平成23年12月

長 崎 県

目 次

目 次	P 2
1 プロポーザル要項	P 3 ~ P 6
2 参加表明書作成要領	P 7 ~ P10
3 技術提案書作成要領	P11 ~ P13
4 様式	P14 ~ P48
別紙1 業務・対象工事概要	P49 ~ P53
別紙2 本プロポーザルの提案範囲	P54
別紙3 参加表明書に許容される表現の例	P55
別紙4 配布する技術資料一覧	P56

1 プロポーザル要項

長崎県庁舎(行政棟・議会棟ほか)建設工事の設計業務に係る公募型プロポーザル(以下「プロポーザル」という。)については、平成23年12月20日付公告(以下「本件公告」という。)の記載のほか、本プロポーザル説明書のとおりとする。

1 業務概要

業務・対象工事概要(別紙1)による。

2 業務規模 約4億6千万円(消費税及び地方消費税を含む。)以下を想定している。

3 技術資料

配布する技術資料一覧(別紙4)による。

※本件公告6(2)を参照すること。

4 参加表明書提出に関する質問手続

(1) 提出方法

持参、郵便又は電送(FAX以下同様)とする。なお、持参以外は到着又は着信を確認すること。

(2) 提出先

本件公告6(2)②に同じ。

(3) 提出期間

平成23年12月20日(火)から平成23年12月27日(火)までの間(土曜日、日曜日及び長崎県の休日を定める条例(平成元年長崎県条例第43条)第1条第1項に規定する休日(以下「休日等」という。)を除く。)の午前9時から午後5時まで

(4) 回答方法

平成23年12月28日(水)までに、下記に示す長崎県のホームページで回答書を公開する。なお、各々のアドレスに記載する内容は同一である。

ホームページアドレス:<http://www.doboku.pref.nagasaki.jp/bidding/info/index.html>、

<http://www.pref.nagasaki.jp/subindex/oshirase/nyusatsu2.html>

5 技術提案書提出に関する質問手続

(1) 提出方法

持参、郵便又は電送とする。なお、持参以外は到着又は着信を確認すること。

(2) 提出先

本件公告6(2)②に同じ。

(3) 提出期間

技術提案書の提出を要請した日から平成24年2月6日(月)までの間(休日等を除く。)の午前9時から午後5時まで

(4) 回答方法

平成24年2月10日(金)までに、すべての技術提案書の提出を要請した者に対して、郵便又は電送で回答する。

6 プロポーザル審査委員会

- (1) 名称 長崎県庁舎(行政棟・議会棟ほか)建設工事の設計プロポーザル審査委員会(以下「審査委員会」という。)
- (2) 審査委員会の委員(以下「審査委員」という。)(敬称略・順不同)
 - 赤司 泰義 (九州大学大学院人間環境学研究院都市・建築学部門教授)
 - 安達 守弘 (長崎総合科学大学名誉教授)
 - 上山 良子 (長岡造形大学学長)
 - 小松 幸夫 (早稲田大学理工学術院創造理工学部教授)
 - 坂本 麻衣子 (長崎大学大学院工学研究科システム科学部門准教授)
 - 篠原 修 (東京大学名誉教授)
 - 仲 隆介 (京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科教授)
 - 林 一馬 (長崎総合科学大学環境・建築学部教授)
 - 室崎 益輝 (関西学院大学総合政策学部教授)
 - 田中 桂之助 (長崎県副知事)

7 非選定及び非特定理由の説明

- (1) 参加表明書を提出した者の中から技術提案書の提出者として選定されなかった者及び技術提案書を提出した者の中から最も優れた提案者として特定されなかった者に対しては、その旨とその理由を書面により通知する。
- (2) (1)の通知を受けた者は、その通知を受けた日の翌日から起算して7日(休日等を除く。)以内に書面により、説明を求められることができる。なお、その回答は、説明を求められることができる最終日の翌日から起算して10日以内に書面により行う。

8 その他

- (1) 手続において使用する言語、通貨及び単位等は、日本語、日本国通貨、日本の標準時及び計量法(平成4年法律第51号)に定める単位に限る。

- (2) 応募に対する制限

以下の項目に該当する者は、本プロポーザルに応募することはできない。

- ① 審査委員
- ② 審査委員が属する企業(大学を除く。)又はその企業と資本面若しくは人事面において関連がある者
- ③ 本事業の計画策定等に関する業務に関与した者又はその者と資本面若しくは人事面において関連がある者
なお、本事業の計画策定等に関する業務に関与した者は以下のとおり
・株式会社 NTT ファシリティーズ

- (3) 失格の要件

以下の要件の一つに該当する場合は、失格となることがある。

- ① 参加表明書及び技術提案書の提出方法、提出先、提出期間に適合しない場合。
- ② 参加表明書及び技術提案書の作成要領に指定する作成様式及び記載上の留意事項に示された条件に適合しない場合。
- ③ 参加表明書及び技術提案書に記載すべき事項の全部又は一部が記載されていない場合。
- ④ 参加表明書及び技術提案書に記載すべき事項以外の内容が記載されている場合。
- ⑤ 許容された表現方法以外の表現方法が用いられている場合。
- ⑥ 虚偽の内容が記載されている場合。
- ⑦ 本プロポーザルの審査の公平さに影響を与える行為があったと認められる場合。
- ⑧ 本件公告後、審査委員に対して本プロポーザルに関する接触を求めた場合。

- (4) 担当県職員との接触の禁止等

参加表明書を提出した者(設計共同企業体(以下「設計JV」という。))及び設計JVの各構成員とし、協力を受ける他の者を含む。)の職員は、最も優れた提案者として特定されるまでの間、長崎県総務部県庁舎建設課の職員及びその上位の職にある職員に対し、本プロポーザルの手続として必要な場合を除き、面談、電話等の接触をしてはならない。

なお、接触を強要する行為は、8(3)⑦に該当するものとして、失格となることがある。

(5) 受注資格の喪失

本設計業務を受注した者(設計JV及び設計JVの各構成員とし、協力を受ける他の者を含む。)及びこれと資本・人事面において関連があると認められる者は、本設計業務に係る工事の入札に参加し又は当該工事を請負うことができない。

また、本設計業務を受注した者(設計JV及び設計JVの各構成員とし、協力を受ける他の者を含む。)は、今後発注予定である下記業務については、受注することはできないこととする予定である。

- ・長崎県庁舎(警察棟)建設工事の設計業務(仮称)
- ・長崎県庁舎(駐車場棟)建設工事の実施設計業務(仮称)

(6) 設計業務委託料

① 算定基準

長崎県建築設計監理業務委託料算定基準により算定した額に、追加業務に要する額を加えた金額とする。

② 業務規模

約4億6千万円(消費税及び地方消費税を含む。)以下を想定している。なお、本設計業務委託料は、特定された最も優れた提案者の参加表明書、技術提案書及び参考見積額(内訳明細書を含む。)を前提に、協議、決定された業務委託特記仕様書に基づいて算定を行うものとする。

(7) 契約金額の年度別予定支払額

- ・平成23年度: 県が算定した基本設計分の30%相当額
- ・平成24年度: 県が算定した基本設計分の相当額(平成23年度の支払額を除く。)
- ・平成25年度: 県が算定した実施設計分の相当額

(8) その他

- ① 技術提案書の提出者として選定された旨の通知を受けなかった者は、技術提案書を提出することができない。
- ② 参加表明書及び技術提案書の作成、提出等本プロポーザルに要する費用は、提出者の負担とする。ただし、技術提案書の提出者(本設計業務の契約締結者及び失格となった者を除く。)には、費用として50万円を支払う。
- ③ 要求した内容以外の書類、図面等については受理しない。
- ④ 提出された参加表明書及び技術提案書は返却しない。
- ⑤ 提出された参加表明書及び技術提案書の著作権は提出者に帰属する。
- ⑥ 提出された参加表明書は、本手続以外に参加表明者に無断で使用・公表しない。
- ⑦ 提出された技術提案書は、特定・非特定に関わらず、原則として一定の期間、特定結果と共に公開する予定である。
- ⑧ 提出された参加表明書及び技術提案書は、選定及び特定を行う作業に必要な範囲において、複製を作成することがある。
- ⑨ 提出期間後における参加表明書及び技術提案書の提出、再提出及び差し替えは認めない。
- ⑩ 参加表明書及び技術提案書の提出は、1提出者につき、1提案とする。
- ⑪ 参加表明書及び技術提案書に記載された配置予定技術者(管理技術者及び各担当主任技術者)は原則として変更できない。ただし、死亡、退職、病休等極めて特別の理由があると認められ、かつ、発注者から変更後の技術者の資格、業務実績等が配置予定技術者と同等以上であると認められた場合はこの限りではない。
- ⑫ 参加表明書及び技術提案書に虚偽の記載をした者に対して、指名停止措置を行うことがある。

- ⑬ 本プロポーザルで発注者が配布する資料は、発注者の了解なく公表、使用してはならない。
- ⑭ 参加表明書の提出が1者の場合は、本プロポーザルを中止することとし、当該提出者にはその旨を通知する。
- ⑮ 技術提案書の提出要請に対し、技術提案書を提出する者が1者の場合は、本プロポーザルを中止することとし、当該提出者にはその旨を通知する。

2 参加表明書作成要領

- 1 参加表明書は別添の様式(様式1～様式8)により作成すること。
- 2 参加表明書(様式1)は、設計JVの構成員連名で記入、押印すること。
- 3 管理技術者とは、長崎県の「土木設計(測量、調査)業務等委託契約書」第10条の定義による者とする。
- 4 主任技術者とは、管理技術者の下で各分担業務分野における担当技術者を総括する役割を担う者をいう。
- 5 同種業務・類似業務とは、以下に示す業務とする。なお、海外の実績についても条件を満たしていれば実績として記載できる。
 - (1) 同種業務とは、庁舎又は事務所の新築又は増築に係る設計業務のうち、延床面積(増築の場合は、増築部分の延床面積)が25,000㎡以上のものであるとする。
 - (2) 類似業務とは、庁舎又は事務所の新築又は増築に係る設計業務のうち、延床面積(増築の場合は、増築部分の延床面積)が12,500㎡以上のものであるとする。

※ 複合用途建築物にあつては、該当する用途がその建物の過半である場合には、建物全体面積をその実績として認めるものとし、該当する用途がその建物の過半に満たない場合であっても、該当する用途に係る延床面積(これに付随する共用部分の面積を含む。)が上記の基準となる面積を満たしているものについては、同等の実績として認めるものとする。なお、「これに付随する共用部分」とは、該当する施設に直接的かつ専用で付随している部分を指し、他の用途にも供する部分は含まないものとする。
- 6 管理技術者及び各担当主任技術者(様式2)は次により記載すること。
 複数の資格を有する職員については、表-1のいずれか一つの資格を記載すること。

表-1(資格表)

分 野		資 格 一 覧 (評 価 す る 資 格)
建築	意匠	・一級建築士
	構造	・構造設計一級建築士 ・一級建築士 ・建築構造士
	積算	・建築積算士 ・一級建築士
電気設備		・設備設計一級建築士 ・建築設備士 ・一級建築士 ・技術士
機械設備		・設備設計一級建築士 ・建築設備士 ・一級建築士 ・技術士
造園		・登録ランドスケープアーキテクト(RLA) ・一級建築士 ・技術士 ・一級造園施工管理技士 ・一級土木施工管理技士

※海外の資格については、当該資格と同等であると判断できる説明資料を提出した場合、同等の評価を行う。

- 7 事務所及び協力事務所の組織体制(様式2)は次により記載すること。
 - (1) 複数の分野を担当する職員については、最も専門とする分野に記載すること。
 - (2) 複数の資格を有する職員については、表-1のうちいずれか一つの資格の保有者として記載すること。
 - (3) 協力事務所の職員数は()内書きで記載すること。
 (例)総人数10人でうち3人が協力事務所の場合 → 10(3)人

- 8 協力事務所がある場合は、次により様式3に記載すること。
複数の協力事務所がある場合には適宜縦に区切って記載すること。
- 9 関連する業者(協力事務所の関連する業者を含む。)がある場合は、次により様式3に記載すること。
- (1) 関連する業者とは、次の業者をいう。
 - ① 建設業者又は製造業者から 50%を超える株式の保有や出資があるか、代表権を有する役員を兼ねている形態の業者
 - ② 建設業者及び製造業者に 50%を超える株式の保有や出資をしているか、代表権を有する役員を兼ねている形態の業者
 - (2) 関連する形態欄には上記①又は②を記載すること。
 - (3) 協力事務所に関連する業者がある場合は、協力事務所名を()書きで付記すること。
- 10 事務所の同種・類似業務実績(様式4)は次により記載すること。
- (1) 平成13年1月1日から平成23年12月31日までに業務が完了した同種・類似業務実績を同種業務から優先して5件記載すること。なお、実績が5件に満たない場合、残りは空欄とする。
 - (2) 協力事務所の実績は記載しないこと。また、設計JVとしての実績は代表者としての実績のみを記載すること。
 - (3) 参加資格に係る同種業務実績は、それを証明する資料として、業務委託契約書の写し又は確認申請書等の業務実績を証明できる資料及び延床面積等がわかる資料を別に添付すること。
 - (4) 参加資格に係る同種業務実績において、設計JVとしての実績を記載した場合は、協定書の写しを別に添付すること。
- 11 管理技術者、主任技術者の経歴等(様式5-1(管理技術者)、様式5-2~5-6(各主任技術者))は次により記載すること。
- (1) 保有資格等について、設計に関しての実務経験年数を記載し、表-1から保有する資格を選択(複数可)し記載すること。
 - (2) 業務実績は、管理技術者及び意匠、構造、電気設備、機械設備、造園担当主任技術者について、平成13年1月1日から平成23年12月31日までに業務が完了した同種・類似業務実績を同種業務から優先して5件記載すること。なお、実績が5件に満たない場合、残りは空欄とする。
 - (3) 管理技術者の参加資格に係る同種業務実績については、それを証明する資料として、業務委託契約書の写し又は確認申請書等の業務実績を証明できる資料、延床面積等がわかる資料及び設計時において従事した内容がわかる組織体制等の資料を別に添付すること。
 - (4) 管理技術者の参加資格に係る同種業務実績において、設計JVとしての実績を記載した場合は、協定書の写しを別に添付すること。
 - (5) 管理技術者は協力事務所としての実績は記載しないこと。また、設計JVとしての実績は代表者としての実績のみを記載すること。
 - (6) 過去に携わった建築関係設計業務のうち、受賞歴があるものについて3件(同種・類似業務の賞を優先する。)まで記載し、受賞の事実が分かる資料を添付すること。
- 12 事務所の業務実績(様式6-1、6-2)は次により記載すること。
- (1) 様式6-1には、様式4に記載した業務実績の中から1件を選択して、設計概要及び設計理念を記載すること。
 - (2) 様式6-2には、平成13年1月1日から平成23年12月31日までに完了した業務のうち、「長崎」、「長崎魚市跡地」という場所の特性を踏まえた本設計業務に活かせるような業務実績(用途・規模は問わない。また、長崎での実績に

限定するものではない。)について、設計概要を記載すること。

- (3) 様式6-1の用紙はA3横版1枚、様式6-2の用紙はA4縦版1枚とし、文字は10ポイント以上とする。
- (4) 文章や写真などにより、簡潔に記載すること。色彩の使用及び縮尺は自由とする。ただし、記載する図は小さすぎないように配慮し、必要に応じて縮尺を記載すること。提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)は記載しないこと。

13 技術者の業務実績(様式7-1~7-4)は次により記載すること。

- (1) 管理技術者の業務実績(様式7-1)は、様式5-1に記載したもの中から1件を選択し記載すること。
- (2) 担当主任技術者の業務実績(様式7-2~7-4)は、様式5-2~5-6に記載したもの中から3件(各担当主任技術者の実績の中から選ぶのは1件以内とし、別の担当主任技術者が同じ実績を重複して選ぶことは可。)を選択して記載すること。
- (3) 業務実績には施設名及び管理技術者又は各担当分野の別を記載すること。
(例) 「〇〇庁舎・管理技術者、構造担当主任技術者業務実績」など
- (4) 様式7-1~7-4の用紙はA4縦版とし、各技術者の業務実績1件につき1枚とする。文字は10ポイント以上とする。
- (5) 写真等2枚、図面(縮尺任意)1枚を貼付し、本設計業務に参考となる特徴を100字程度で記載すること。提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)は記載しないこと。

14 業務の実施方針(様式8-1、8-2)は次により記載すること。

- (1) 記載する内容は次による。
 - ① 尾上地区全体(別紙2参照)に対する提案
 - ・ 尾上地区全体(防災緑地等を含む。)の整備に関する考え方
 - ・ 長崎県庁舎整備基本構想(以下「基本構想」という。)を具体化するための方策に関する提案
 - ② 本設計業務の実施について
 - ・ 本設計業務を実施するために組織する体制の特徴や配慮事項
 - ・ 本設計業務を実施するために想定している作業スケジュール
- (2) (1)①尾上地区全体に対する提案は、別紙2(1)参加表明書の提案範囲とする。
- (3) 用紙はA3横版2枚以内とし、文字は10ポイント以上とする。
- (4) 文章を補完するための最小限の写真、イラスト、イメージ図は使用できるが、設計内容が具体的に表現された設計図面、パース(透視図)、模型、模型写真は使用不可とする。(許容される表現の例については、別紙3参照) 提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)は記載しないこと。

15 提出書類

- (1) 様式は全て片面記載とし、提出部数は様式1を1部、様式2~8-2(左上1か所ホッチキス止め、下部にページを付する。)を15部、添付資料を1部とする。
- (2) 様式2~5-6までのエクセルデータをCD-R等で提出すること。
- (3) 参加表明書提出前に参加表明書チェックリストで記載内容を確認の上、参加表明書に付して提出すること。

16 提出書類一覧

- ・ 参加表明書チェックリスト 1部
- ・ 様式1 参加表明書 1部

- ・ 様式2 業務の実施体制
 - ・ 様式3 協力事務所、関連する業者
 - ・ 様式4 事務所の同種・類似業務実績
 - ・ 様式5-1～5-6 管理技術者、各担当主任技術者の経歴等
 - ・ 様式6-1、6-2 事務所の業務実績
 - ・ 様式7-1～7-4 技術者の業務実績
 - ・ 様式8-1、8-2 業務の実施方針
- } 15部
-
- ・ 添付資料 設計業務共同企業体協定書
 - 参加資格を証明する資料
 - 受賞の事実が分かる資料
- } 1部
-
- ・ 様式2～5-6 エクセルデータ(CD-R等) 1枚

3 技術提案書作成要領

1 技術提案書作成上の基本事項

本プロポーザルは、本設計業務における具体的な取組方法について提案を求めるものであり、当該業務の具体的な内容や成果品の一部の作成や提出を求めるものではない。具体的な設計作業は、業務契約後に技術提案書に記載された具体的な取組方法を反映しつつ、発注者が提示する資料に基づいて発注者と協議の上開始することとする。

なお、プロポーザル要項 8(3)の失格の要件に該当する場合は、失格となることがある。

2 特定テーマ

本プロポーザルの技術提案は、次の特定テーマ①～⑧について行う。なお、技術提案の内容は基本構想に示す建設費の範囲内で実現することを前提とする。

技術提案を求める範囲は、別紙2のとおりとする。(・特定テーマ①は、尾上地区全体とする。・特定テーマ②～⑧は、行政棟、議会棟及び駐車場棟の敷地部分とし、範囲外(警察棟や防災緑地等(設備等含む。))の技術提案は行わないこと。)

基本構想における

基本理念として、

①「県民とともに新しい時代を切り拓く庁舎づくり」を実現するための基本的な考え方について

- ・長崎駅の新駅舎から駐車場棟の屋上広場に至る歩行者動線が確保されることを想定し、防災緑地を含めた屋外空地や行政棟のエントランスホール、展望施設等の県民などへの開放に配慮した尾上地区全体の機能計画、歩行者動線計画とする。

基本方針として、

1. 「県民生活の安全・安心を支える庁舎」から、

②構造、設備計画の考え方

- ・敷地特性や経済性を踏まえた上で、防災拠点施設としての機能を十分発揮する。
- ・庁舎内で火災などが発生した場合の施設の安全対策を考慮する。

③防災拠点整備の考え方

- ・最悪のケースを考えた場合にも防災拠点機能を継続させる。

2. 「県民サービス向上のための機能的で新時代環境共生型の庁舎」から、

④低炭素社会の実現の考え方

- ・庁舎の用途、規模、地域特性等を踏まえ効果的に環境負荷を低減する。

⑤建築物の長寿命化とライフサイクルコストの考え方

- ・限られた財源の中で、建設工事費等のインシヤルコストと維持管理費等のランニングコストの縮減、さらにはライフサイクルコストの縮減に配慮する。
- ・長期間の使用(100年以上)を前提に、将来における用途変更や大規模な内装の改修に対応した計画とする。また、そのための躯体工事と内装工事の分離発注に配慮する。

⑥オフィス計画の考え方

- ・部局を越えた職員間や県民とのコミュニケーションを向上させ、「働き方」に合った執務環境計画とする。
- ・組織改変や人の異動に対応できるフレキシブルなオフィスと、各組織のニーズに応じた多様で個性的なオフィスのバランスに配慮した計画とする。
- ・庁舎の用途に応じた適切なセキュリティ計画とする。

3. 「県民に優しく、県民が親しみを感じる庁舎」から、

⑦庁舎デザインの考え方

- ・周辺のまちづくりとの連携や、「港」の風景との調和を図るなど、長崎のまちにふさわしい庁舎とする。
- ・新駅舎から眺めた県庁舎や女神大橋を含めた景観が、第一印象として記憶に残るものとする。

⑧ランドスケープデザインの考え方

- ・隣接する防災緑地と一体となって、常に県民が自由に利用でき、憩い、集える公園的な空間として、新たな魅力ある都市空間を創出する。

3 技術提案書の作成

- (1) 技術提案書は、別添の様式(様式Ⅰ～Ⅳ-6)により作成すること。
- (2) 技術提案書(様式Ⅰ)は、設計JVの構成員連名で記入、押印すること。
- (3) 本設計業務における担当予定技術者の人・日数(様式Ⅱ)は次により記載すること。
 - ① 管理技術者及び各担当主任技術者を除く、本設計業務を担当する技術者について記載すること。
 - ② 複数の分野を担当する技術者については、最も専門とする分野に記載すること。
 - ③ 複数の資格を有する技術者については、いずれか一つの資格の保有者として記載すること。
 - ④ 協力事務所の技術者人・日数は()内書きで記載すること。
(例) 総人・日数 100 人・日のうち 20 人・日が協力事務所の場合 → 100(20)人・日
- (4) 手持設計量(様式Ⅲ)は次により記載すること。
 - ① 主要な設計業務には、平成24年4月から平成25年11月までに設計を行う業務のうち、特に業務量が多いものから順に記載すること。
 - ② 構造・階数は「構造種別ー地上階数/地下階数」と記載すること。(例 RC-6/1)
 - ③ 協力事務所の技術者人・日数は()外書きで記載すること。
(例) 総人数 100 人・日のうち 20 人・日が協力事務所の場合 → 80(20)人・日
 - ④ 技術者数は換算人員で記載すること。換算人員とは国土交通省告示第15号別添三第6項の業務経験を有する者(国土交通省「設計業務委託等技術者単価」の技師C)に換算した場合の人員とする。
 - ⑤ その他の設計には、主要な設計業務以外で上記の期間に設計を行うものの合計業務量を記載すること。
- (5) 参考見積額(様式Ⅳ)は次により記載すること。
 - ① 参考見積額は、業務委託特記仕様書(案)(配布資料4)などを前提に、参加表明書及び技術提案書の内容を踏まえて、本設計業務に係る参考見積額を記載すること。なお、特定された最も優れた提案者の参考見積額は、本設計業務の予定価格算出の参考とするので、契約締結の交渉に先立ち、本参考見積額の内訳明細書を提出すること。
 - ② 記載する金額は千万円単位とし、消費税及び地方消費税を含むものとする。
- (6) 特定テーマに対する技術提案(様式Ⅳ-1～6)は次により記載すること。
 - ① 提案は基本的な考え方を簡潔に記載すること。
 - ② 用紙はA3横版6枚以内とし、全ての特定テーマについて記載すること。
 - ③ 文章の文字は10ポイント以上とすること。
 - ④ 文章を補完するための最小限の写真、イラスト、イメージ図、パース(透視図)は使用できるが、設計内容が具体的に表現された設計図面、模型、模型写真は使用不可とする。
- (7) 様式Ⅰ以外の記載において、提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)を記載しないこと。

4 提出書類

- (1) 様式は全て片面記載とし、提出部数は様式Ⅰ～Ⅲを1部、様式Ⅳ-1～Ⅳ-6(左上1か所ホッチキス止め、下部にページを付する。)を15部とする。
- (2) 様式Ⅳ-1～Ⅳ-6までのPDFデータをCD-R等で提出すること。

(3) 技術提案書提出前に技術提案書チェックリストで記載内容を確認の上、技術提案書に付して提出すること。

5 提出書類一覧

・ 技術提案書チェックリスト		}	1部
・ 様式Ⅰ	技術提案書		
・ 様式Ⅱ	本設計業務における担当予定技術者の人・日数		
・ 様式Ⅲ	手持設計量		
・ 様式Ⅳ-1～Ⅳ-6	特定テーマに対する技術提案	15部
・ 様式Ⅳ-1～Ⅳ-6	PDFデータ(CD-R等)	1枚

4 様式

(1) 様式一覧

① 参加表明書作成用の書式

- ・参加表明書（様式1・A4）
- ・業務の実施体制（様式2・A4）
- ・協力事務所、関連する業者（様式3・A4）
- ・事務所の同種・類似業務実績（様式4・A4）
- ・管理技術者の経歴等（様式5-1・A4）
- ・意匠担当主任技術者の経歴等（様式5-2・A4）
- ・構造担当主任技術者の経歴等（様式5-3・A4）
- ・電気設備主任技術者の経歴等（様式5-4・A4）
- ・機械設備主任技術者の経歴等（様式5-5・A4）
- ・造園担当主任技術者の経歴等（様式5-6・A4）
- ・事務所の業務実績(1)（様式6-1・A3）
- ・事務所の業務実績(2)（様式6-2・A4）
- ・管理技術者の業務実績（様式7-1・A4）
- ・担当主任技術者の業務実績(1)（様式7-2・A4）
- ・担当主任技術者の業務実績(2)（様式7-3・A4）
- ・担当主任技術者の業務実績(3)（様式7-4・A4）
- ・業務の実施方針(1)（様式8-1・A3）
- ・業務の実施方針(2)（様式8-2・A3）
- ・質問書
- ・参加表明書チェックリスト
- ・関係資料の配布場所(公告6(2)②)の案内図

② 技術提案書作成用の書式

- ・技術提案書（様式Ⅰ・A4）
- ・本設計業務における担当予定技術者の人・日数（様式Ⅱ・A4）
- ・手持設計量（様式Ⅲ・A4）
- ・特定テーマに対する技術提案(1)（様式Ⅳ-1・A3）
- ・特定テーマに対する技術提案(2)（様式Ⅳ-2・A3）
- ・特定テーマに対する技術提案(3)（様式Ⅳ-3・A3）
- ・特定テーマに対する技術提案(4)（様式Ⅳ-4・A3）
- ・特定テーマに対する技術提案(5)（様式Ⅳ-5・A3）
- ・特定テーマに対する技術提案(6)（様式Ⅳ-6・A3）
- ・質問書
- ・技術提案書チェックリスト

参加表明書

業務名 長崎県庁舎(行政棟・議会棟ほか)建設工事の設計業務

標記業務に関心がありますので、参加表明書を提出します。

平成 年 月 日

長崎県知事 中村 法道 様

提出者 設計共同企業体名

代表構成員 住所

会社名

代表者

印

建築士事務所登録番号 登録

号

その他の構成員1 住所

会社名

代表者

印

建築士事務所登録番号 登録

号

その他の構成員2 住所

会社名

代表者

印

建築士事務所登録番号 登録

号

作成担当者 会社名

職・氏名

電話番号

FAX番号

Eメールアドレス

1. 管理技術者及び各担当主任技術者

	氏名	資格	所属
管理技術者			①
意匠担当主任技術者			
構造担当主任技術者			
積算担当主任技術者			
電気設備担当主任技術者			
機械設備担当主任技術者			
造園担当主任技術者			

備考

1. 所属については該当する番号を記載してください。①:代表構成員、②:その他の構成員1、③:その他の構成員2、④:協力事務所

2. 事務所及び協力事務所の組織体制

分野	資格・担当		代表 構成員	その他の 構成員1	その他の 構成員2	協力 事務所	合計
建 築	意匠	一級建築士	人	人	人	人	()人
		その他	人	人	人	人	
	構造	構造設計一級建築士	人	人	人	人	()人
		一級建築士	人	人	人	人	
		建築構造士	人	人	人	人	
		その他	人	人	人	人	
	積算	建築積算士	人	人	人	人	()人
		一級建築士	人	人	人	人	
		その他	人	人	人	人	
	電気設備	設備設計一級建築士	人	人	人	人	()人
建築設備士		人	人	人	人		
一級建築士		人	人	人	人		
技術士		人	人	人	人		
その他		人	人	人	人		
機械設備	設備設計一級建築士	人	人	人	人	()人	
	建築設備士	人	人	人	人		
	一級建築士	人	人	人	人		
	技術士	人	人	人	人		
	その他	人	人	人	人		
造園	登録ランドスケープアーキテクト(RLA)	人	人	人	人	()人	
	一級建築士	人	人	人	人		
	技術士	人	人	人	人		
	一級造園施工管理技士	人	人	人	人		
	一級土木施工管理技士	人	人	人	人		
	その他	人	人	人	人		
その他		人	人	人	人	()人	
合 計							()人

備考

- 複数の分野を担当する職員については、最も専門とする分野に記載してください。
- 複数の資格を有する職員については、いずれか一つの資格の保有者として記載してください。
- 協力事務所の職員数は()内書きで記載してください。
(例)総人数10人でうち3人が協力事務所の場合 → 10(3)人

協力事務所

【 協力事務所の有無 : 有・無 】

名称		
所在地		
代表者		
業務実績	主要	
	同種・類似	
本設計業務に関わる担当予定者数		
協力を受ける業務内容		

備考

1. 協力事務所の有無欄には、有・無を選択してください。
2. 協力事務所がある場合に記載します。複数の場合には適宜縦に区切って記載してください。

関連する業者(協力事務所の関連する業者を含む。)

【 関連する業者の有無 : 有・無 】

関連する業者の名称	関連する形態

備考

1. 関連する業者の有無欄には、有・無を選択してください。
2. 関連する業者とは:①建設業者又は製造業者から50%を超える株式の保有や出資があるか、代表権を有する役員を兼ねている形態を指します。
②建設業者及び製造業者に50%を超える株式の保有や出資をしているか、代表権を有する役員を兼ねている形態を指します。
関連する形態欄には上記①又は②を記載してください。
3. 協力事務所に関連する業者がある場合は、協力事務所名を()書きで付記してください。

事務所の同種・類似業務実績

(平成13年1月1日から平成23年12月31日までに業務が完了した同種・類似業務実績)

業務名	発注者	受注者	受注形態	業務概要			設計業務完了年月	設計の概要
				同種・類似の別	用途 構造・階数 延床面積	完成又は 完成予定 年月		
参加資格に係る 同種業務実績		①	単独 ・ JV	同種		H .	H .	
			単独 ・ JV	同種 ・ 類似		H .	H .	
			単独 ・ JV	同種 ・ 類似		H .	H .	
			単独 ・ JV	同種 ・ 類似		H .	H .	
その他の同種・ 類似業務実績			単独 ・ JV	同種 ・ 類似		H .	H .	
			単独 ・ JV	同種 ・ 類似		H .	H .	
			単独 ・ JV	同種 ・ 類似		H .	H .	
			単独 ・ JV	同種 ・ 類似		H .	H .	

備考

- 受注者の欄には該当する番号を記載してください。①:代表構成員、②:その他の構成員1、③:その他の構成員2
- 受注形態の欄には、単独、JV(代表者の場合のみ)の別を記載してください。
- 構造・階数は「構造種別ー地上階数/地下階数」と記載してください。(例 RC-6/1)

管理技術者の経歴等

氏名・役職		生年月日	年 月 日生(才)				
保有資格等	実務経験						年
○ 一級建築士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)					
・ 構造設計一級建築士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)					
・ 建築構造士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)					
・ 建築積算士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)					
業務実績							
業務名	発注者	受注形態	業務概要		立場	設計業務完了年月	
			同種・類似	用途・構造階数・面積			
参加資格に係る 同種業務実績		単独 ・ JV	同種			H .	
		単独 ・ JV	同種 ・ 類似			H .	
		単独 ・ JV	同種 ・ 類似			H .	
		単独 ・ JV	同種 ・ 類似			H .	
その他の同種・ 類似業務実績		単独 ・ JV	同種 ・ 類似			H .	
		単独 ・ JV	同種 ・ 類似			H .	
		単独 ・ JV	同種 ・ 類似			H .	
		単独 ・ JV	同種 ・ 類似			H .	
過去の受賞歴(建築関係設計業務に係る賞に限る。)							
受賞した賞／種類	受賞年月	受注形態	同種・類似・ その他の別	用途・構造・規模	対象施設名称		
		単独・JV・ 協力事務所					
		単独・JV・ 協力事務所					
		単独・JV・ 協力事務所					

備考

1. 受注形態の欄は、該当するものを選択してください。
2. 立場とはその業務における役割分担を示し、「管理」「〇〇主任」「〇〇担当」と記載してください。
〇〇には、意匠、構造、積算、電気設備、機械設備の別を記載してください。
3. 構造・階数は「構造種別－地上階数／地下階数」と記載してください。(例 RC-6/1)
4. 受賞歴の構造・規模は、「構造－地上階数／地下階数：延床面積」と記載してください。(例 RC-4/1:7,000㎡)

意匠担当主任技術者の経歴等

氏名・役職		生年月日	年 月 日生(才)			
保有資格等	実務経験		年			
・ 一級建築士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
・ 構造設計一級建築士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
・ 建築構造士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
・ 建築積算士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
業務実績						
業務名	発注者	受注形態	業務概要		立場	設計業務完了年月
			同種・類似	用途・構造階数・面積		
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
過去の受賞歴(建築関係設計業務に係る賞に限る。)						
受賞した賞/種類	受賞年月	受注形態	同種・類似・ その他の別	用途・構造・規模	対象施設名称	
		単独・JV・ 協力事務所				
		単独・JV・ 協力事務所				
		単独・JV・ 協力事務所				

備考

1. 受注形態の欄は、該当するものを選択してください。
2. 立場とはその業務における役割分担を示し、「管理」「〇〇主任」「〇〇担当」と記載してください。
〇〇には、意匠、構造、積算、電気設備、機械設備の別を記載してください。
3. 構造・階数は「構造種別—地上階数/地下階数」と記載してください。(例 RC-6/1)
4. 受賞歴の構造・規模は、「構造—地上階数/地下階数:延床面積」と記載してください。(例 RC-4/1:7,000㎡)

構造担当主任技術者の経歴等

氏名・役職		生年月日	年 月 日生(才)			
保有資格等		実務経験		年		
・ 一級建築士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
・ 構造設計一級建築士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
・ 建築構造士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
・ 建築積算士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
業務実績						
業務名	発注者	受注形態	業務概要		立場	設計業務完了年月
			同種・類似	用途・構造階数・面積		
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
過去の受賞歴(建築関係設計業務に係る賞に限る。)						
受賞した賞/種類	受賞年月	受注形態	同種・類似・ その他の別	用途・構造・規模	対象施設名称	
		単独・JV・ 協力事務所				
		単独・JV・ 協力事務所				
		単独・JV・ 協力事務所				

備考

- 受注形態の欄は、該当するものを選択してください。
- 立場とはその業務における役割分担を示し、「管理」「〇〇主任」「〇〇担当」と記載してください。
〇〇には、意匠、構造、積算、電気設備、機械設備の別を記載してください。
- 構造・階数は「構造種別—地上階数/地下階数」と記載してください。(例 RC-6/1)
- 受賞歴の構造・規模は、「構造—地上階数/地下階数:延床面積」と記載してください。(例 RC-4/1:7,000㎡)

電気設備主任技術者の経歴等

氏名・役職		生年月日	年 月 日生(才)			
保有資格等	実務経験		年			
・ 設備設計一級建築士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
・ 建築設備士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
・ 一級建築士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
・ 技術士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
業務実績						
業務名	発注者	受注形態	業務概要		立場	設計業務完了年月
			同種・類似	用途・構造階数・面積		
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
過去の受賞歴(建築関係設計業務に係る賞に限る。)						
受賞した賞/種類	受賞年月	受注形態	同種・類似・ その他の別	用途・構造・規模	対象施設名称	
		単独・JV・ 協力事務所				
		単独・JV・ 協力事務所				
		単独・JV・ 協力事務所				

備考

1. 受注形態の欄は、該当するものを選択してください。
2. 立場とはその業務における役割分担を示し、「管理」「〇〇主任」「〇〇担当」と記載してください。
〇〇には、意匠、構造、積算、電気設備、機械設備の別を記載してください。
3. 構造・階数は「構造種別—地上階数/地下階数」と記載してください。(例 RC-6/1)
4. 受賞歴の構造・規模は、「構造—地上階数/地下階数:延床面積」と記載してください。(例 RC-4/1:7,000㎡)

機械設備主任技術者の経歴等

氏名・役職			生年月日	年 月 日生(才)		
保有資格等	実務経験		年			
・ 設備設計一級建築士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
・ 建築設備士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
・ 一級建築士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
・ 技術士	登録番号	号(取得年月日: 年 月 日)				
業務実績						
業務名	発注者	受注形態	業務概要		立場	設計業務完了年月
			同種・類似	用途・構造 階数・面積		
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
		単独 ・ JV ・ 協力事務所	同種 ・ 類似			H .
過去の受賞歴(建築関係設計業務に係る賞に限る。)						
受賞した賞/種類	受賞年月	受注形態	同種・類似・ その他の別	用途・構造・規模	対象施設名称	
		単独・JV・ 協力事務所				
		単独・JV・ 協力事務所				
		単独・JV・ 協力事務所				

備考

- 受注形態の欄は、該当するものを選択してください。
- 立場とはその業務における役割分担を示し、「管理」「〇〇主任」「〇〇担当」と記載してください。
〇〇には、意匠、構造、積算、電気設備、機械設備の別を記載してください。
- 構造・階数は「構造種別—地上階数/地下階数」と記載してください。(例 RC-6/1)
- 受賞歴の構造・規模は、「構造—地上階数/地下階数:延床面積」と記載してください。(例 RC-4/1:7,000㎡)

造園主任技術者の経歴等

氏名・役職		生年月日	年 月 日生(才)			
保有資格等		実務経験		年		
・登録ランドスケープアーキテクト(RLA)登録番号				号(取得年月日: 年 月 日)		
・一級建築士登録番号				号(取得年月日: 年 月 日)		
・技術士登録番号				号(取得年月日: 年 月 日)		
・一級造園施工管理技士登録番号				号(取得年月日: 年 月 日)		
・一級土木施工管理技士登録番号				号(取得年月日: 年 月 日)		
業務実績						
業務名	発注者	受注形態	業務概要		立場	設計業務完了年月
			同種・類似	用途・構造階数・面積		
		単独・JV・協力事務所	同種・類似			H .
		単独・JV・協力事務所	同種・類似			H .
		単独・JV・協力事務所	同種・類似			H .
		単独・JV・協力事務所	同種・類似			H .
		単独・JV・協力事務所	同種・類似			H .
過去の受賞歴(建築関係設計業務に係る賞に限る。)						
受賞した賞/種類	受賞年月	受注形態	同種・類似・その他の別	用途・構造・規模	対象施設名称	
		単独・JV・協力事務所				
		単独・JV・協力事務所				
		単独・JV・協力事務所				

備考

1. 受注形態の欄は、該当するものを選択してください。
2. 立場とはその業務における役割分担を示し、「管理」「〇〇主任」「〇〇担当」と記載してください。
〇〇には、意匠、構造、積算、電気設備、機械設備の別を記載してください。
3. 構造・階数は「構造種別—地上階数/地下階数」と記載してください。(例 RC-6/1)
4. 受賞歴の構造・規模は、「構造—地上階数/地下階数:延床面積」と記載してください。(例 RC-4/1:7,000㎡)

(この欄は、消去して記載してください。)

様式4に記載した業務実績の中から1件を選択して
設計概要及び設計理念を記載する。
(A3サイズ1枚)

備考

1. 文字は10ポイント以上としてください。
2. 文章や写真などにより、簡潔に記載してください。色彩の使用及び縮尺は自由とします。ただし、記載する図は小さすぎないように配慮し、必要に応じて縮尺を記載してください。提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)は記載しないでください。

(この欄は、消去して記載してください。)

「長崎」、「長崎魚市跡地」という場所の特性を踏まえた本設計業務に活かせるような業務実績の設計概要を記載する。
(A4サイズ1枚)

業務名	発注者	受注者	受注形態	業務概要		設計業務完了年月	設計の概要
				用途・構造・階数・延床面積	完成又は予定年月		
			単独 ・ JV		H .	H .	

備考

1. 文字は10ポイント以上としてください。
2. 文章や写真などにより、簡潔に記載してください。色彩の使用及び縮尺は自由とします。ただし、記載する図は小さすぎないように配慮し、必要に応じて縮尺を記載してください。提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)は記載しないでください。
3. 業務名、業務概要等の記載要領は、様式4の備考を参照して下さい。

管理技術者の業務実績

(この欄は、消去して記載してください。)

管理技術者の実績業務について記載する。
(A4サイズ1枚)

備考

1. 文字は10ポイント以上としてください。
2. 写真等2枚、図面(縮尺任意)1枚を貼付し、本設計業務に参考となる特徴を100字程度で記載してください。提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)は記載しないでください。

担当主任技術者の業務実績(1)

(この欄は、消去して記載してください。)

担当主任技術者の実績業務について、様式5-2～5-6に記載したものから3件を選択しその内1件について記載する。
(A4サイズ1枚)

備考

1. 文字は10ポイント以上としてください。
2. 写真等2枚、図面(縮尺任意)1枚を貼付し、本設計業務に参考となる特徴を100字程度で記載してください。提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)は記載しないでください。

担当主任技術者の業務実績(2)

(この欄は、消去して記載してください。)

担当主任技術者の実績業務について、様式5-2～5-6に記載したものから3件を選択しその内1件について記載する。
(A4サイズ1枚)

備考

1. 文字は10ポイント以上としてください。
2. 写真等2枚、図面(縮尺任意)1枚を貼付し、本設計業務に参考となる特徴を100字程度で記載してください。提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)は記載しないでください。

担当主任技術者の業務実績(3)

(この欄は、消去して記載してください。)

担当主任技術者の実績業務について、様式5-2～5-6に記載したものから3件を選択しその内1件について記載する。
(A4サイズ1枚)

備考

1. 文字は10ポイント以上としてください。
2. 写真等2枚、図面(縮尺任意)1枚を貼付し、本設計業務に参考となる特徴を100字程度で記載してください。提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)は記載しないでください。

(この欄は、消去して記載してください。)

- ・業務の実施方針についてA3用紙2枚に記載する。

記載する内容

(尾上地区全体に対する提案)

- ・尾上地区全体(防災緑地等を含む)の整備に関する考え方。
- ・基本構想を具体化するための方策に関する提案。

(本業務の実施について)

- ・本設計業務を実施するために組織する体制の特徴や配慮事項。
- ・本設計業務を実施するために想定している作業スケジュール。

※尾上地区全体に対する提案範囲は、別紙2 (1)参加表明書の提案範囲を参照すること。

備考

1. 尾上地区全体に対する提案範囲は、別紙2 (1)参加表明書の提案範囲を参照してください。
2. 文字は10ポイント以上としてください。
3. 文章を補完するための最小限の写真、イラスト、イメージ図は使用できるが、設計内容が具体的に表現された設計図面、パース(透視図)、模型、模型写真は使用不可とします。(許容される表現の例については、別紙3参照) 提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)を記載しないでください。

業務の実施方針(2)

(この欄は、消去して記載してください。)

- ・業務の実施方針についてA3用紙2枚に記載する。

記載する内容

(尾上地区全体に対する提案)

- ・尾上地区全体(防災緑地等を含む)の整備に関する考え方。
- ・基本構想を具体化するための方策に関する提案。

(本業務の実施について)

- ・本設計業務を実施するために組織する体制の特徴や配慮事項。
- ・本設計業務を実施するために想定している作業スケジュール。

※尾上地区全体に対する提案範囲は、別紙2 (1)参加表明書の提案範囲を参照すること。

備考

1. 尾上地区全体に対する提案範囲は、別紙2 (1)参加表明書の提案範囲を参照してください。
2. 文字は10ポイント以上としてください。
3. 文章を補完するための最小限の写真、イラスト、イメージ図は使用できるが、設計内容が具体的に表現された設計図面、パース(透視図)、模型、模型写真は使用不可とします。(許容される表現の例については、別紙3参照) 提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)を記載しないでください。

質 問 書

平成 年 月 日

長崎県知事 中村 法道 様

住所(主たる営業所の所在地)

会社名

質問に関する担当者

電話番号

FAX番号

Eメールアドレス

長崎県庁舎(行政棟・議会棟ほか)建設工事の設計業務に関する参加表明書作成要領について、別紙のとおり質問します。

質問事項	回答

参加表明書 チェックリスト

業務名:長崎県庁舎(行政棟・議会棟ほか)建設工事の設計業務

設計共同企業体名:

確認者氏名(所属会社名):

確認者連絡先:

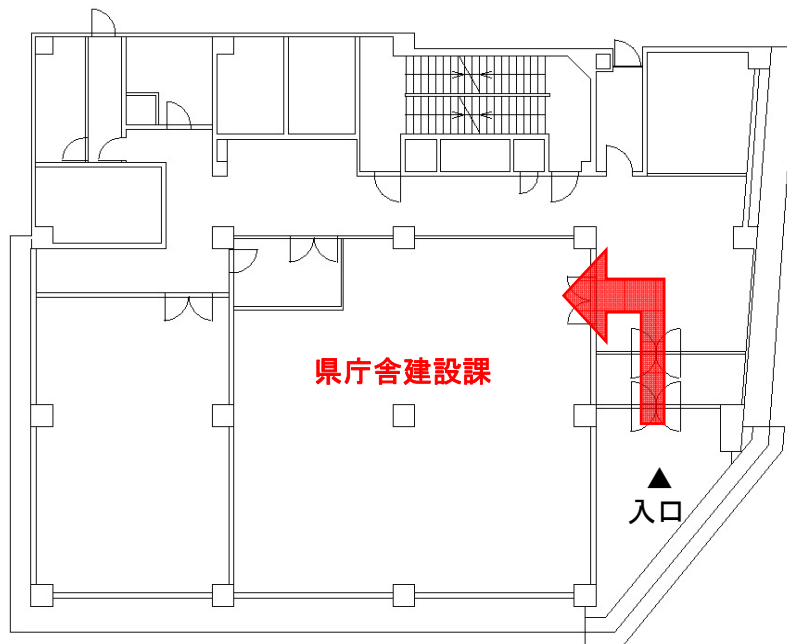
様式名	項目	確認事項	チェック
	共通	・提出書類はそろっているか。(様式1:1部、様式2~8-2:15部、添付資料:1部、様式2~5-6エクセルデータCD-R等:1枚)	<input type="checkbox"/>
様式1	共通	・提出日の記載はあるか。	<input type="checkbox"/>
様式2	共通	・作成日の記載はあるか。	<input type="checkbox"/>
	事務所及び協力事務所の組織体制	・担当分野は最も専門とする分野に記載したか。(重複がないか) ・複数の資格を有する者は、いずれかひとつの資格について記載したか。(重複がないか)	<input type="checkbox"/>
様式4	事務所の同種・類似業務実績	・参加資格に係る業務実績は同種業務の条件を満たしているか。 <同種業務…次のいずれかを満たすもの> ①庁舎の新築又は増築に係る設計業務のうち、延床面積が25,000㎡以上のもの ②事務所の新築又は増築に係る設計業務のうち、延床面積が25,000㎡以上のもの	<input type="checkbox"/>
		・参加資格に係る業務実績が同種業務であることを証明する資料を添付したか。	<input type="checkbox"/>
		・協力事務所としての実績を記載していないか。	<input type="checkbox"/>
		・JVによる実績の場合、代表者の実績を記載しているか。	<input type="checkbox"/>
		・JVによる実績の場合、協定書の写しを添付したか。	<input type="checkbox"/>
様式5-1	管理技術者の経歴等	・参加資格に係る業務実績は同種業務の条件を満たしているか。 <同種業務…次のいずれかを満たすもの> ①庁舎の新築又は増築に係る設計業務のうち、延床面積が25,000㎡以上のもの ②事務所の新築又は増築に係る設計業務のうち、延床面積が25,000㎡以上のもの	<input type="checkbox"/>
		・参加資格に係る業務実績が同種業務であること及びその同種業務に携わっていたことを証明する資料を添付したか。	<input type="checkbox"/>
		・参加資格に係る業務実績がJVの場合、協定書の写しを添付したか。	<input type="checkbox"/>
		・協力事務所としての実績を記載していないか。	<input type="checkbox"/>
		・JVによる実績の場合、代表者の実績を記載しているか。	<input type="checkbox"/>
		・受賞の事実がわかる資料を添付したか。	<input type="checkbox"/>
様式5-2~5-6	担当主任技術者の経歴等	・受賞の事実がわかる資料を添付したか。	<input type="checkbox"/>
様式6-1	事務所の業務実績(1)	・様式4に記載した業務実績から1件選択して記載しているか。	<input type="checkbox"/>
		・提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)がないか。	<input type="checkbox"/>
様式6-2	事務所の業務実績(2)	・提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)がないか。	<input type="checkbox"/>
様式7-1	管理技術者の業務実績	・様式5-1に記載した業務実績から1件選択して記載しているか。	<input type="checkbox"/>
		・条件(写真等2枚、図面1枚)を超える貼込みがないか。	<input type="checkbox"/>
		・提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)がないか。	<input type="checkbox"/>
様式7-2 ~ 様式7-4	担当主任技術者の業務実績	・様式5-2~6に記載した業務実績から3件選択して記載しているか。	<input type="checkbox"/>
		・選択した3件は各々別の担当主任技術者となっているか。	<input type="checkbox"/>
		・条件(写真等2枚、図面1枚)を超える貼込みがないか。	<input type="checkbox"/>
		・提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)がないか。	<input type="checkbox"/>
様式8-1 ~ 様式8-2	業務の実施方針	・尾上地区全体に対する提案範囲の確認をしたか。 (プロポーザル説明書 別紙2(1)参加表明書の提案範囲参照)	<input type="checkbox"/>
		・設計内容が具体的に表現されたもの(設計図面、パース(透視図)、模型、模型写真)の記載がないか。 (プロポーザル説明書 別紙3参照)	<input type="checkbox"/>
		・提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)がないか。	<input type="checkbox"/>

※参加表明書提出前に参加表明書チェックリストで記載内容を確認の上、参加表明書に付して提出すること。

関係資料配布場所案内図

○公告6(2)に基づき、公告、プロポーザル説明書(様式等を含む。)及び技術資料のデータをCD-ROMにより、下記の場所で配布を行います。

- ・配布期間:平成23年12月20日(火)から平成24年1月13日(金)まで
(土曜日、日曜日及び長崎県の休日(平成元年長崎県条例第43条)第1条第1項に規定する休日(以下「休日等」という。))を除く。)
- ・配布時間:午前9時から午後5時まで



日本生命長崎ビル 1階平面図

問合せ先:長崎県総務部県庁舎建設課建設班
連絡先:095-894-3163(直通)

技術提案書

業務名 長崎県庁舎(行政棟・議会棟ほか)建設工事の設計業務

標記業務について、技術提案書を提出します。

平成 年 月 日

長崎県知事 中村 法道 様

提出者 設計共同企業体名

代表構成員 住所

(代表者) 会社名

代表者

印

建築士事務所登録番号 登録

号

その他の構成員1 住所

会社名

代表者

印

建築士事務所登録番号 登録

号

その他の構成員2 住所

会社名

代表者

印

建築士事務所登録番号 登録

号

作成担当者 会社名

職・氏名

電話番号

FAX番号

Eメールアドレス

本設計業務における担当予定技術者の人・日数

平成 年 月 日作成

区分		資格	代表 構成員 人・日数	その他の 構成員1 人・日数	その他の 構成員2 人・日数	協力 事務所 人・日数	合計 人・日数
建築	意匠	一級建築士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日
		その他	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日
	構造	構造設計一級建築士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日
		一級建築士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日
		建築構造士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日
		その他	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日
	積算	建築積算士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日
		一級建築士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日
		その他	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日
電気設備	設備設計一級建築士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
	建築設備士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
	一級建築士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
	技術士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
	その他	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
機械設備	設備設計一級建築士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
	建築設備士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
	一級建築士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
	技術士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
	その他	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
造園	登録ランドスケープアーキテクト(RLA)	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
	一級建築士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
	技術士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
	一級造園施工管理技士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
	一級土木施工管理技士	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
	その他	人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
その他		人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日	
合 計 (管理技術者、各担当主任技術者を除く)			人・日	人・日	人・日	人・日	()人・日

備考

1. 管理技術者、各担当主任技術者を除く、本設計業務を担当する技術者について記載してください。
2. 複数の分野を担当する技術者については、最も専門とする分野に記載してください。
3. 複数の資格を有する技術者については、いずれか一つの資格の保有者として記載してください。
4. 協力事務所の技術者人・日数は()内書きで記載してください。
(例)総人・日数100人・日でうち20人・日が協力事務所の場合 → 100(20)人・日

手持設計量

件名	受注者	構造 階数	面積 (㎡)	工事費 (百万円)	技術者数 (人・日)	計画																								
						上段：技術者数(人・日)										下段：工程														
						1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月	10ヶ月	11ヶ月	12ヶ月	13ヶ月	14ヶ月	15ヶ月	16ヶ月	17ヶ月	18ヶ月	19ヶ月	20ヶ月					
主要な設計業務																														
小 計(人・日) A																														
その他の設計(人・日) B																														
総 計(人・日) C=A+B																														
事務所の技術者総数(人・日)																														

備考

1. 主要な設計業務には、平成24年4月から20ヶ月間に設計を行う業務のうち、特に業務量が多いものから順に記載してください。
2. 受注者の欄には該当する番号を記載してください。①：代表構成員、②：その他の構成員1、③：その他の構成員2
3. 構造・階数は「構造種別ー地上階数／地下階数」と記載してください。(例 RC-6/1)
4. 協力事務所の技術者数は()外書きで記載してください。(例)総人・日数100人・日でうち20人・日が協力事務所の場合 → 80(20)人・日
5. 技術者数は換算人員で記載してください。換算人員とは国土交通省告示第15号別添三第6項に示された人員(国土交通省「設計業務委託等技術者単価」の技師C)の1日あたりの業務人としてします。
6. その他の設計には、主要な設計業務以外で上記の期間に設計を行うものの合計業務量を記載してください。

参考見積額	億	千万円
備考		
1. 参考見積額は、業務委託特記仕様書(案)(配布資料4)などを前提に、参加表明書、技術提案書の内容を踏まえて、本設計業務に係る参考見積額を記載してください。なお、特定された最も優れた提案者の参考見積額は、本設計業務の予定価格算出の参考とするので、契約締結の交渉に先立ち、本参考見積額の内訳明細書を提出してください。		
2. 記載する金額は、千万円単位とし、消費税及び地方消費税を含むものとする。		

特定テーマに対する技術提案(1)

(この欄は、消去して記載してください。)

- ・ 特定テーマについてA3用紙6枚以内に記載する。
- ・ 基本構想における下記の項目について、基本的な考え方を簡潔に記載する。
 - ①「県民とともに新しい時代を切り拓く庁舎づくり」を実現するための基本的な考え方について
 - ②構造、設備計画の考え方
 - ③防災拠点整備の考え方
 - ④低炭素社会の実現の考え方
 - ⑤建築物の長寿命化とライフサイクルコストの考え方
 - ⑥オフィス計画の考え方
 - ⑦庁舎デザインの考え方
 - ⑧ランドスケープデザインの考え方

※提案の範囲は、別紙2 (2)技術提案書の提案範囲を参照すること。

備考

1. 提案の範囲は、別紙2 (2)技術提案書の提案範囲を参照してください。
2. 提案は基本的な考え方を簡潔に記載してください。
3. 文章を補完するための最小限の写真、イラスト、イメージ図、パース(透視図)は使用できますが、設計内容が具体的に表現された設計図面、模型、模型写真は使用不可とします。提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)を記載しないでください。

特定テーマに対する技術提案(2)

(この欄は、消去して記載してください。)

- ・ 特定テーマについてA3用紙6枚以内に記載する。
- ・ 基本構想における下記の項目について、基本的な考え方を簡潔に記載する。
 - ①「県民とともに新しい時代を切り拓く庁舎づくり」を実現するための基本的な考え方について
 - ②構造、設備計画の考え方
 - ③防災拠点整備の考え方
 - ④低炭素社会の実現の考え方
 - ⑤建築物の長寿命化とライフサイクルコストの考え方
 - ⑥オフィス計画の考え方
 - ⑦庁舎デザインの考え方
 - ⑧ランドスケープデザインの考え方

※提案の範囲は、別紙2 (2)技術提案書の提案範囲を参照すること。

備考

1. 提案の範囲は、別紙2 (2)技術提案書の提案範囲を参照してください。
2. 提案は基本的な考え方を簡潔に記載してください。
3. 文章を補完するための最小限の写真、イラスト、イメージ図、パース(透視図)は使用できますが、設計内容が具体的に表現された設計図面、模型、模型写真は使用不可とします。提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)を記載しないでください。

特定テーマに対する技術提案(3)

(この欄は、消去して記載してください。)

- ・ 特定テーマについてA3用紙6枚以内に記載する。
- ・ 基本構想における下記の項目について、基本的な考え方を簡潔に記載する。
 - ①「県民とともに新しい時代を切り拓く庁舎づくり」を実現するための基本的な考え方について
 - ②構造、設備計画の考え方
 - ③防災拠点整備の考え方
 - ④低炭素社会の実現の考え方
 - ⑤建築物の長寿命化とライフサイクルコストの考え方
 - ⑥オフィス計画の考え方
 - ⑦庁舎デザインの考え方
 - ⑧ランドスケープデザインの考え方

※提案の範囲は、別紙2 (2)技術提案書の提案範囲を参照すること。

備考

1. 提案の範囲は、別紙2 (2)技術提案書の提案範囲を参照してください。
2. 提案は基本的な考え方を簡潔に記載してください。
3. 文章を補完するための最小限の写真、イラスト、イメージ図、パース(透視図)は使用できますが、設計内容が具体的に表現された設計図面、模型、模型写真は使用不可とします。提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)を記載しないでください。

特定テーマに対する技術提案(4)

(この欄は、消去して記載してください。)

- ・ 特定テーマについてA3用紙6枚以内に記載する。
- ・ 基本構想における下記の項目について、基本的な考え方を簡潔に記載する。
 - ①「県民とともに新しい時代を切り拓く庁舎づくり」を実現するための基本的な考え方について
 - ②構造、設備計画の考え方
 - ③防災拠点整備の考え方
 - ④低炭素社会の実現の考え方
 - ⑤建築物の長寿命化とライフサイクルコストの考え方
 - ⑥オフィス計画の考え方
 - ⑦庁舎デザインの考え方
 - ⑧ランドスケープデザインの考え方

※提案の範囲は、別紙2 (2)技術提案書の提案範囲を参照すること。

備考

1. 提案の範囲は、別紙2 (2)技術提案書の提案範囲を参照してください。
2. 提案は基本的な考え方を簡潔に記載してください。
3. 文章を補完するための最小限の写真、イラスト、イメージ図、パース(透視図)は使用できますが、設計内容が具体的に表現された設計図面、模型、模型写真は使用不可とします。提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)を記載しないでください。

特定テーマに対する技術提案(5)

(この欄は、消去して記載してください。)

- ・ 特定テーマについてA3用紙6枚以内に記載する。
- ・ 基本構想における下記の項目について、基本的な考え方を簡潔に記載する。
 - ①「県民とともに新しい時代を切り拓く庁舎づくり」を実現するための基本的な考え方について
 - ②構造、設備計画の考え方
 - ③防災拠点整備の考え方
 - ④低炭素社会の実現の考え方
 - ⑤建築物の長寿命化とライフサイクルコストの考え方
 - ⑥オフィス計画の考え方
 - ⑦庁舎デザインの考え方
 - ⑧ランドスケープデザインの考え方

※提案の範囲は、別紙2 (2)技術提案書の提案範囲を参照すること。

備考

1. 提案の範囲は、別紙2 (2)技術提案書の提案範囲を参照してください。
2. 提案は基本的な考え方を簡潔に記載してください。
3. 文章を補完するための最小限の写真、イラスト、イメージ図、パース(透視図)は使用できますが、設計内容が具体的に表現された設計図面、模型、模型写真は使用不可とします。提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)を記載しないでください。

特定テーマに対する技術提案(6)

(この欄は、消去して記載してください。)

- ・ 特定テーマについてA3用紙6枚以内に記載する。
- ・ 基本構想における下記の項目について、基本的な考え方を簡潔に記載する。
 - ①「県民とともに新しい時代を切り拓く庁舎づくり」を実現するための基本的な考え方について
 - ②構造、設備計画の考え方
 - ③防災拠点整備の考え方
 - ④低炭素社会の実現の考え方
 - ⑤建築物の長寿命化とライフサイクルコストの考え方
 - ⑥オフィス計画の考え方
 - ⑦庁舎デザインの考え方
 - ⑧ランドスケープデザインの考え方

※提案の範囲は、別紙2 (2)技術提案書の提案範囲を参照すること。

備考

1. 提案の範囲は、別紙2 (2)技術提案書の提案範囲を参照してください。
2. 提案は基本的な考え方を簡潔に記載してください。
3. 文章を補完するための最小限の写真、イラスト、イメージ図、パース(透視図)は使用できますが、設計内容が具体的に表現された設計図面、模型、模型写真は使用不可とします。提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)を記載しないでください。

質 問 書

平成 年 月 日

長崎県知事 中村 法道 様

設計共同企業体名

代表構成員(代表者)

住所(主たる営業所の所在地)

質問に関する担当者

電話番号

FAX番号

Eメールアドレス

長崎県庁舎(行政棟・議会棟ほか)建設工事の設計業務に関する技術提案書作成要領について、別紙のとおり質問します。

質問事項	回答

技術提案書 チェックリスト

業務名:長崎県庁舎(行政棟・議会棟ほか)建設工事の設計業務

設計共同企業体名:

確認者氏名(所属会社名):

確認者連絡先:

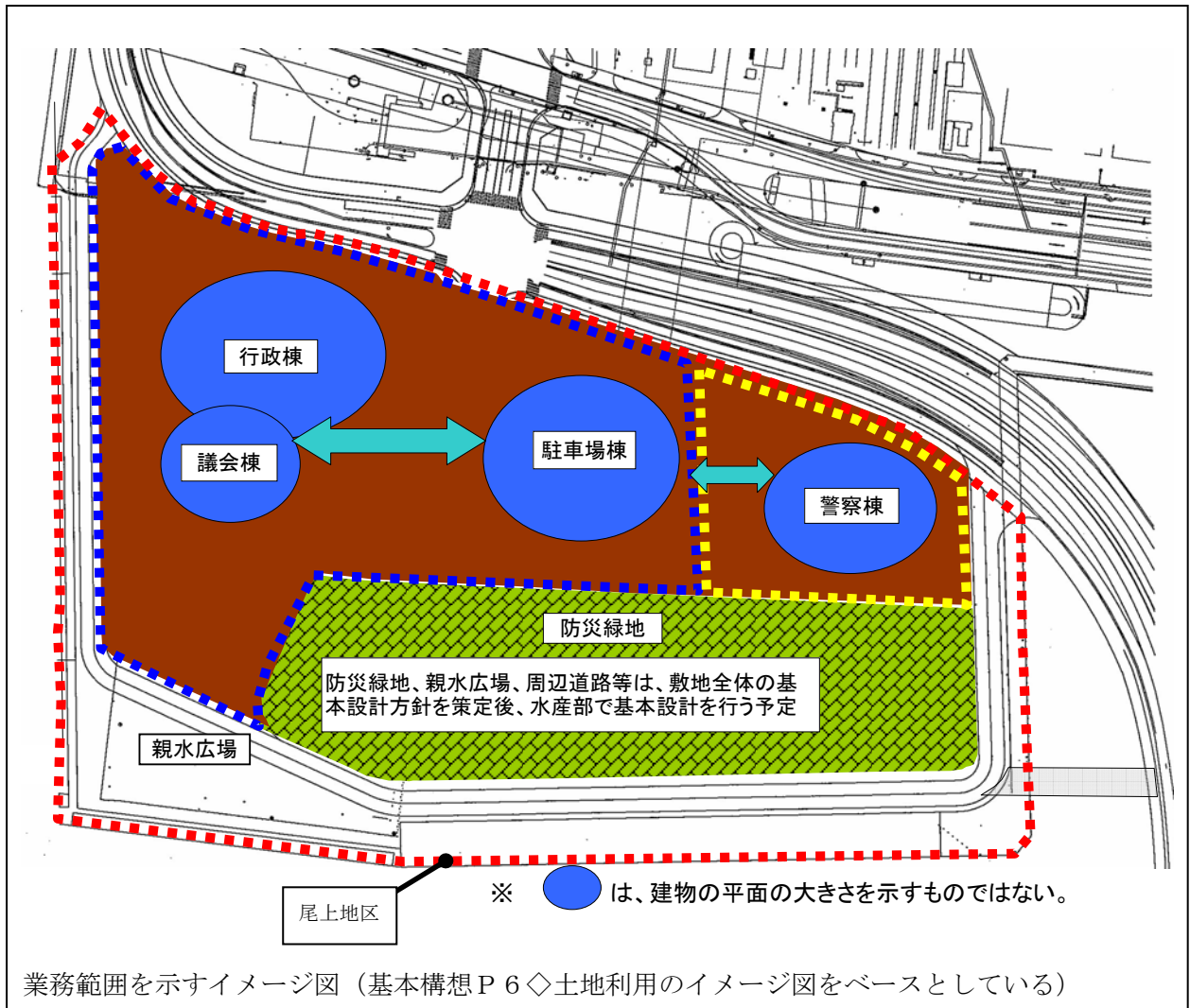
様式名	項目	確認事項	チェック
	共通	・提出書類はそろっているか。(様式Ⅰ～Ⅲ:1部、様式Ⅳ-1～Ⅳ-6:15部、様式Ⅳ-1～Ⅳ-6 PDFデータCD-R等:1枚)	<input type="checkbox"/>
様式Ⅰ	共通	・提出日の記載はあるか。	<input type="checkbox"/>
様式Ⅱ	共通	・作成日の記載はあるか。	<input type="checkbox"/>
	本設計業務における担当予定技術者の人・日数	・担当分野は最も専門とする分野に記載したか。(重複がないか) ・複数の資格を有する者は、いずれかひとつの資格について記載したか。(重複がないか)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
様式Ⅲ	手持設計量	・技術者数の換算人員は技師Cとなっているか。	<input type="checkbox"/>
	参考見積額	・記載する金額は、千万円単位となっているか。 ・参考見積額には、消費税及び地方消費税は含まれているか。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
様式Ⅳ-1 ～ 様式Ⅳ-6	特定テーマに対する技術提案	・技術提案の内容は基本構想に示す建設費の範囲内で実現可能か。	<input type="checkbox"/>
		・特定テーマ① 提案範囲(尾上地区全体)の確認をしたか。 (プロポーザル説明書 別紙2(2)技術提案書の提案範囲参照)	<input type="checkbox"/>
		・特定テーマ②～⑧ 提案範囲の確認をしたか。(範囲外の技術提案をしていないか。) (プロポーザル説明書 別紙2(2)技術提案書の提案範囲参照)	<input type="checkbox"/>
		・設計内容が具体的に表現されたもの(間取り等が具体的に表現された配置図、平面図及び立面図等の設計図、模型、模型写真)の記載がないか。	<input type="checkbox"/>
		・提出者を特定できる表現(具体的な会社名等)がないか。	<input type="checkbox"/>

※技術提案書提出前に技術提案書チェックリストで記載内容を確認の上、技術提案書に付して提出すること。

業務・対象工事概要

I 業務名	長崎県庁舎(行政棟・議会棟ほか)建設工事の設計業務 (以下「本設計業務」という。)
II 建設場所	長崎県長崎市尾上町
III 業務の概要	
1. 目標	「長崎県庁舎整備基本構想」(以下「基本構想」という。)による。
2. 業務の概要及び範囲等	<ul style="list-style-type: none"> ・行政棟(基本設計、実施設計) ・議会棟(基本設計、実施設計) ・駐車場棟(基本設計) ・尾上地区全体(行政棟、議会棟、駐車場棟及び警察棟の敷地並びに隣接する防災緑地等を含む約58,000㎡)の基本設計方針(基本計画)の策定 ※範囲及び概要は別紙1-1参照 <ul style="list-style-type: none"> ・その他共通仕様書、特記仕様書に示す事項
3. 業務の期間	契約日から平成25年11月29日まで
IV 建築物に対する要求項目	
1. 庁舎の規模等	基本構想P7「II 整備計画1基本的な事項(5)①庁舎の規模等」参照
2. 主要所要室等	基本構想P26「II 整備計画3庁舎の規模」参照
3. 建設工事の概算工事費	基本構想P33「II 整備計画4事業の進め方(2)①事業費」参照
4. 建設工事の期間	基本構想P35「II 整備計画4事業の進め方(3)スケジュール」参照 平成25年度から平成28年度予定
5. 考慮する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の高さの制限は、別紙1-2のとおり ・設計におけるデザインの留意事項は、別紙1-3のとおり
V 建設工事に対する社会的制約条件項目	
1. 区域面積	約30,000㎡(警察棟敷地も含む) (尾上地区全体の総面積は約58,000㎡) (防災緑地部分の面積は、約14,000㎡(防災緑地は、機能と面積を確保した上で、若干の区域変更は可能である。))
2. 都市計画上の用途地域および地域の規制等	<ul style="list-style-type: none"> ・準工業地域、市街化調整地域(全区域商業地域へ変更予定) ・地区計画策定予定 ・電波伝搬障害防止区域 (配布資料5-07、5-09参照)
3. 周辺道路状況	・都市計画道路浦上川線(別紙1-4)
4. 給水状況	・長崎市上水道(別紙1-4)
5. 排水状況	<ul style="list-style-type: none"> ・雑排水、汚水は長崎市下水道(別紙1-4) ・雨水は道路側溝又は海域へ放流

○業務の範囲及び概要



長崎県庁舎（行政棟・議会棟ほか）建設工事の設計業務

○業務範囲及び内容

■■■■■■■■■■ 行政棟及び議会棟の基本設計・実施設計、駐車場棟の基本設計

■■■■■■■■■■ 尾上地区全体の基本設計方針（基本計画）の策定

※詳細は、建築設計業務委託特記仕様書（案）による

■■■■■■■■■■ 警察棟の基本設計・実施設計は本業務の対象外とする。
（駐車場棟の実施設計も本業務の対象外）

◇県庁舎整備に係る建物の高さの制限等

○建物の高さの制限について

区域1（行政棟・議会棟）

隣接する区域の地区計画に配慮する等、景観上の配慮をした上で、行政棟は概ね地上16～18階建て、議会棟は概ね地上4～5階建てとなる建物の高さとする。

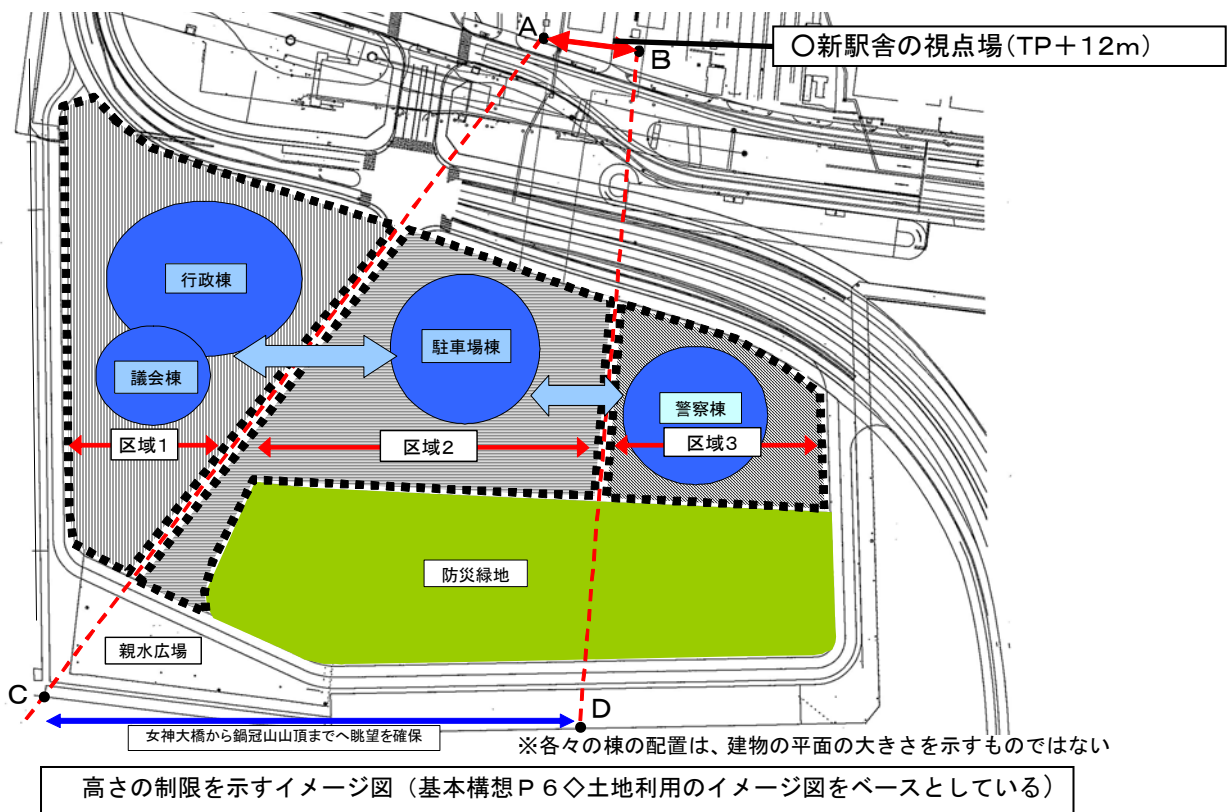
区域2（駐車場棟）

JR新駅舎の視点場（下図参照）から女神大橋方向への景観に配慮し、区域2の範囲内は建物の概ねの高さはTP+12m以下とすること。

区域3（警察棟）【参考】

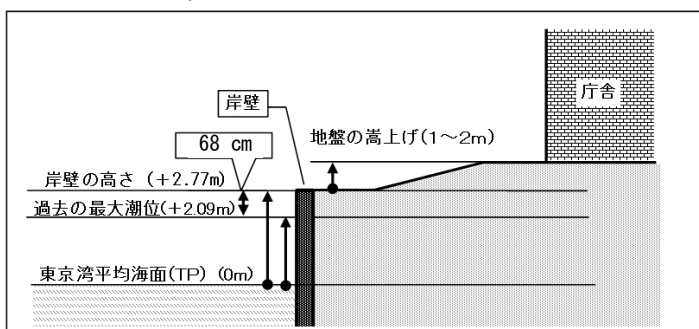
隣接する地区の地区計画に配慮する等、景観上の配慮をした上で、概ね地上7～9階建てとなる建物の高さとする。

ただし、区域1～3は、基本構想において、「周辺のみちづくりに適切に対応するため、この基本構想を調整することもあります。」としていることから、上記の内容をふまえ、県庁舎敷地全体として、圧迫感の軽減、眺望の確保等、周辺環境への格段の配慮を行う場合はこの限りでない。



○敷地の地盤高について

魚市跡地の岸壁の高さは過去の最大潮位よりも68cm高くなっている。津波・あびぎや地球温暖化による海水面の上昇に配慮し、さらに敷地地盤高を1～2m程度かさ上げすることとしている。



○A～Dの世界測地系座標は以下のとおり。
A (34560.49925, -27527.24504)
B (34599.65401, -27528.64628)
C (34390.85207, -27796.91202)
D (34598.10604, -27788.81205)
※なお、この座標点は設計業務の協議において確定するものとする。

（参考）

長崎県で実施した津波シミュレーション結果における津波の最大潮位は、TP+2.88m（過去の最大潮位時）である。

※第2回 長崎県地域防災計画見直し検討委員会（H23.11.14）「地震津波シミュレーション（中間報告）」による。

県庁舎の設計におけるデザインの留意事項について

【周辺地域との調和に関すること】

- 周辺地域や水辺の森公園などに加え「港」の風景との調和を図ること
- 長崎駅の新駅舎から女神大橋方向への眺望を確保すること
- 長崎の地形的な特性を踏まえ、海上や稲佐山・立山・風頭山・鍋冠山などの眺望場所からの景観（夜景を含む）にも十分に配慮し、長崎のまちにふさわしい庁舎とすること
- 長崎市景観基本計画や長崎市景観計画に沿ったデザインとするとともに、長崎駅周辺地区や環長崎港地域のまちづくりとの整合を図ること

【庁舎のデザインに関すること】

- 県民に末永く親しまれる庁舎とすること
- 建築物の屋根、外壁及び外部に面する柱の彩度は、高彩度の使用を避け、周辺の景観と調和した落ち着いた落ち着きのある色調とすること
- 31mを超える建築物は、低層部と高層部のデザインに変化をつける縦方向の分節化などを行い、高層部の色彩については、空に溶け込む色にするよう、高明度・低彩度にして圧迫感を軽減すること
- 屋上の給水タンク等の設備類は、景観に配慮した覆いを設置し、周囲から見えないようにすること

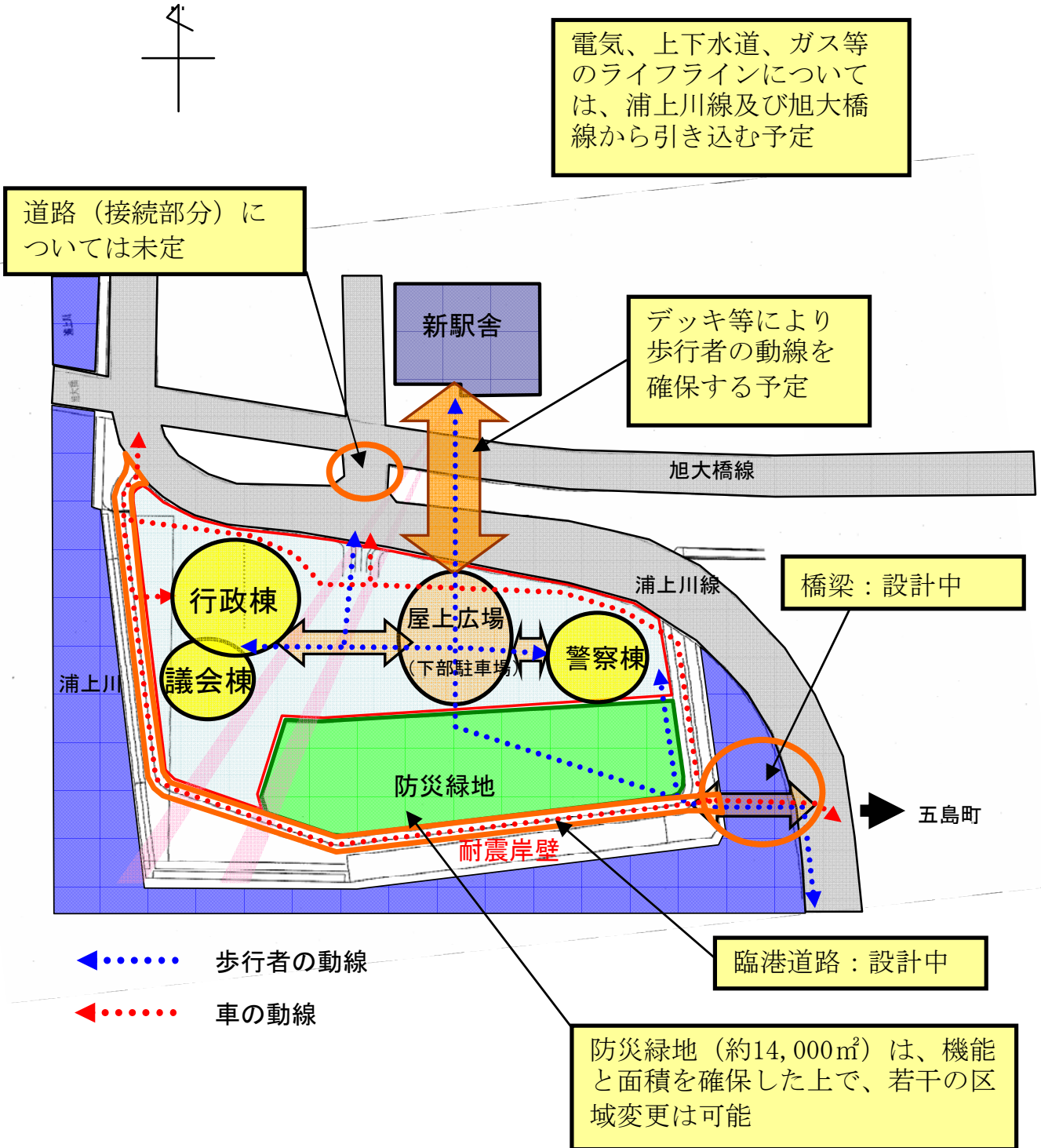
【屋外空間に関すること】

- 庁舎の敷地は、隣接する防災緑地と一体となって、常に県民が自由に利用でき、憩い、集える公園的な空間とすること
- 周辺で整備された公園・緑地などにおける素材、色、ディテールとの調和を心掛けること

【その他】

- 塩害や台風対策にも留意し、将来的なメンテナンスに配慮したデザインと材質を心掛けること
- 当敷地は、環長崎港地域アーバンデザインシステム対象区域であるため、基本・実施設計段階において、アーバンデザイン専門家との調整を行う
※過去のアドバイス事例については、配布資料5-10の「環長崎港地域アーバンデザインシステム」を参照すること

○ 周辺の状況



○本プロポーザルの提案範囲

参加表明書の提案範囲および技術提案書の提案範囲は各々、下記のとおりとする。

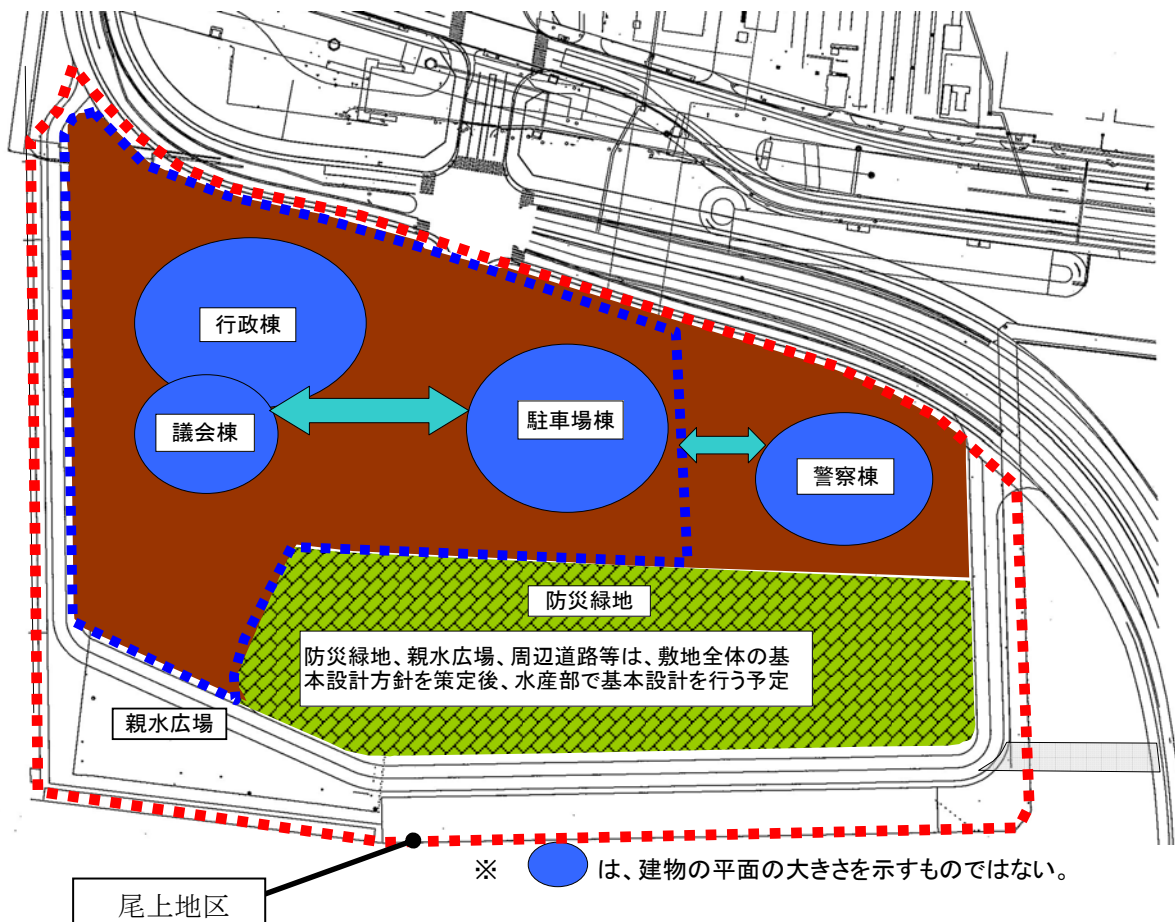
(1) 参加表明書の提案範囲

参加表明書の「業務の実施方針」において提案する範囲は、下記に示す ■■■■■■■■ 線の範囲内（尾上地区全体）とする。

(2) 技術提案書の提案範囲

技術提案書の「特定テーマに対する技術提案」の提案する範囲は以下のとおりとする。

- ・ 特定テーマ①は、下記に示す ■■■■■■■■ 線の範囲内（尾上地区全体）とする。
- ・ 特定テーマ②～⑧は、下記に示す ■■■■■■■■ 線の範囲内とする。（範囲外（警察棟や防災緑地等（設備等を含む））の技術提案は行わないこと。）

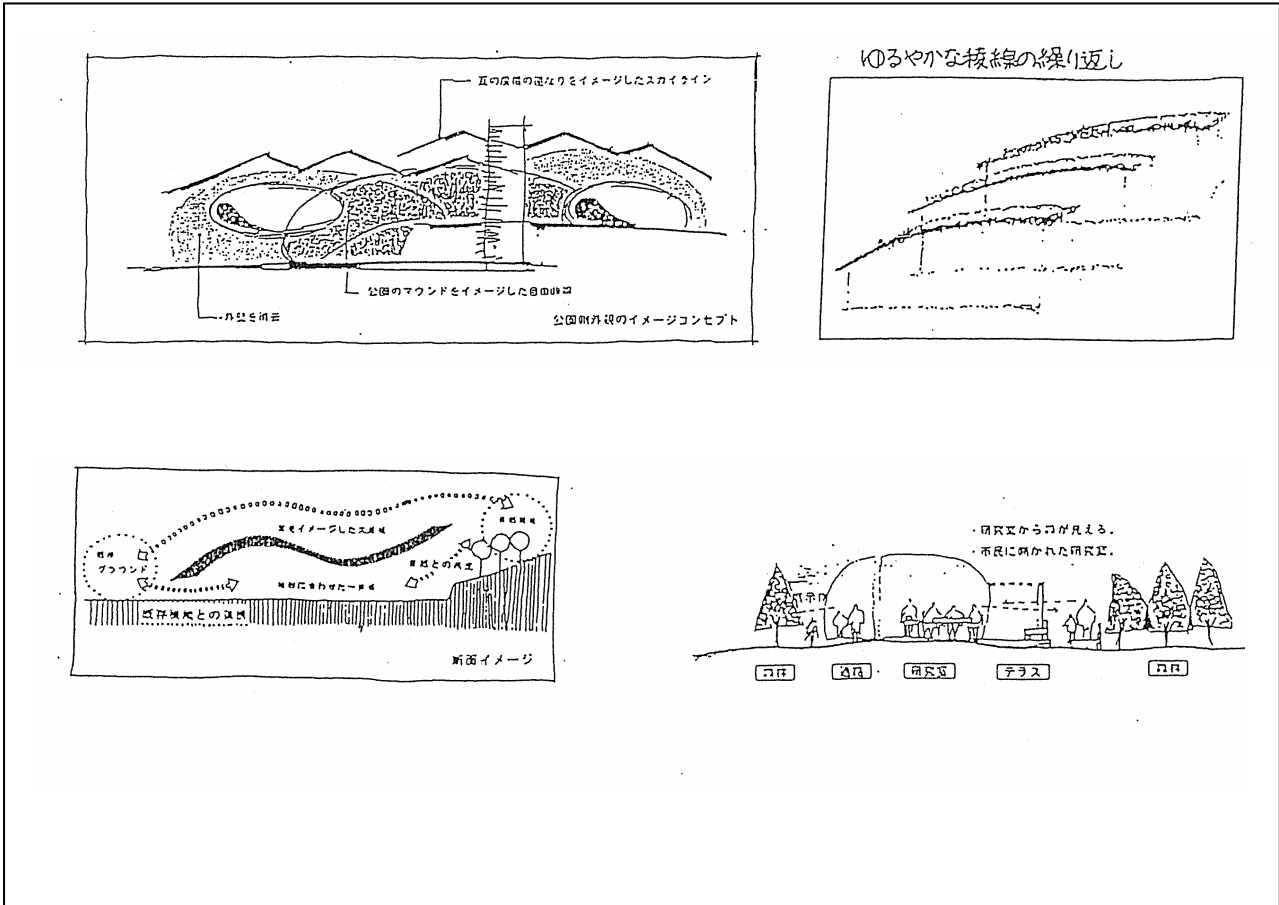


防災緑地（約14,000㎡）は、機能と面積を確保した上で、若干の区域の変更は可能である。

技術提案の範囲を示すイメージ図（基本構想P6◇土地利用のイメージ図をベースとしている）

参加表明書に許容される表現の例

■イメージ



配布する技術資料一覧

1. 特定建設関連業務委託共同企業体協定書(甲型)【配布資料1】
2. 土木設計(測量、調査)業務等委託契約書(案)【配布資料2】
3. 長崎県公共建築設計業務委託共通仕様書【配布資料3】
4. 長崎県庁舎(行政棟・議会棟ほか)建設工事の設計業務委託特記仕様書(案)【配布資料4】
5. 参考資料1
 - (01) 建設予定地案内図【配布資料5-01】
 - (02) 敷地図【配布資料5-02】
 - (03) 長崎県庁舎整備基本構想(H23年2月)【配布資料5-03】
 - (04) 長崎魚市跡地地質調査委託報告書(H9年8月)【配布資料5-04】
 - (05) 魚市跡地液状化対策調査委託業務報告書(平成20年8月)【配布資料5-05】
 - (06) 県庁舎整備基本構想に係る地盤特性調査委託業務報告書(H22年8月)【配布資料5-06】
 - (07) 魚市跡地電波伝搬影響調査報告書(平成10年1月)【配布資料5-07】
 - (08) 長崎市の用途地域図及び防火・準防火地域図(参考図)【配布資料5-08】
 - (09) 用途地域及び地区の指定等について【配布資料5-09】
 - (10) 環長崎港地域アーバンデザインシステム【配布資料5-10】
 - (11) 多様な発注方式に関する検討について(まとめ)暫定版、報告書【配布資料5-11】
 - (12) 県庁舎整備における発注方式について〔長崎県議会県庁舎特別委員会資料〕【配布資料5-12】
 - (13) 魚市跡地及びその周辺施設の防災対策等について〔同上〕【配布資料5-13】
6. 参考資料2
 - 〈別途委託業務〉
 - (01) 長崎県庁舎建設に係る展示施設及び交流施設等基本計画策定業務委託仕様書【配布資料6-01】
 - (02) 長崎県庁舎建設に係るオフィス環境プログラミング業務委託仕様書【配布資料6-02】
 - 〈県庁舎基本構想ワーキンググループからの提言〉
 - (03) H22年度県庁舎基本構想ワーキンググループ提言概要【配布資料6-03】
 - (04) H21年度県庁舎基本構想ワーキンググループ提言概要【配布資料6-04】
 - 〈その他〉
 - (05) 平成23年度 測量・調査・設計業務入札参加資格者名簿(抜粋)【配布資料6-05】

◎注意

技術資料は、本プロポーザルの参加表明書及び技術提案書の作成に限り使用することとし、発注者及び著作権者の了解なく、無断で使用・公表することはできないものとする。